

バイオディーゼル燃料の取組み事例紹介

事例の名称	北海道の廃食用油活用の取組み
実施主体	コープさっぽろ・(株)エコERC 等
内容	廃食用油回収システム

【概要】

北海道では、廃食用油の回収とリサイクルが活発に行われています。

「コープさっぽろの廃食用油回収システムの事例」

コープさっぽろでは平成20年10月に江別市にコープさっぽろエコセンターを開設し、全道の店舗（154店舗）とトドック（一般家庭180万世帯への宅配システム）の宅配センターを活用し、再利用できる有用物（発砲スチロー類、古紙、廃食用油）を全道の各店舗及びコープの会員から回収しています。

コープさっぽろの店舗回収とトドック宅配回収は、商品配送の帰り便（静脈物流）を活用して運搬し、エコセンターに集約しています。

帯広市及び近郊スーパー店舗等回収システムの事例

(株)エコERCは、帯広の1市3町（帯広市・芽室町・音更町・幕別町）と協定を締結しており、市内のスーパー、ガソリンスタンド、路線バスで廃食用油を回収しています。

写真・概要図など



左写真
コープさっぽろエコセンター
全道からの廃食用油の
回収を行っています。



右写真
十勝の廃食用油の市民
回収の様子。



左写真
(株)エコERCが十勝地域
で廃食用油を回収し、
BDFを製造しています。